こねこのらくがき（1957）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
時間　13分
初公開日 1957/05/13

【解説】
　主人公の子猫ほか動物たちを擬人化した、メルヘンアニメ。東映動画（現・東映アニメーション）の記念すべき第一号作品でもある。
　子猫が熊さんの家の白い壁に落書き。すると壁の中に描かれた自動車の落書きは絵の中を走り出し、交通事故まで起こした。子猫は今度は交通巡査を落書きして、絵の中の世界で交通整理を行なわせようとする。こんな流れを感心して見ていのは2匹のネズミだ。しかしそこに熊さんが登場。落書きを消すよう注意するが……。
　13分の本編に対し、約4万枚の作画枚数を用いた豪華極まる製作体制の作品。日本アニメ界・有数の名アニメーターである森康二（もりやすじ）がメイン原画を担当し、同氏の躍進作として、後年のアニメ研究家にも注目されている作品でもある。

【クレジット】
演出　藪下泰次
企画　赤川孝一
　　山本早苗
原作　木下秋夫
撮影　石川光明
音楽　伊藤宣二

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.